

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 植木組 上場取引所 東
 コード番号 1867 URL https://www.uekigumi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植木 義明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理統括部長 (氏名) 水島 和憲 TEL 0257-23-0660
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,727	9.6	22	—	36	—	△22	—
2023年3月期第1四半期	9,788	4.1	△71	—	△26	—	△82	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 67百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 △83百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△3.39	—
2023年3月期第1四半期	△12.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	43,258	24,816	57.3
2023年3月期	46,976	25,120	53.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 24,765百万円 2023年3月期 25,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	0.00	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	6.3	1,900	△6.9	1,900	△10.9	1,200	△11.2	182.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	6,873,528株	2023年3月期	6,873,528株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	390,737株	2023年3月期	390,695株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	6,482,808株	2023年3月期1Q	6,617,592株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の行動規制が段階的に緩和され、経済活動・社会生活の正常化への動きが一段と加速するなか、景気は幅広い範囲で持ち直しの動きが見られました。一方で、海外経済の減速やウクライナ情勢、食品など生活必需品の値上げや電気代を含むエネルギー価格高騰による影響で、国内の景気は先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資が引き続き堅調に推移し、民間建設投資も企業の業況感の改善傾向を受けて持ち直しの傾向が緩やかに見られたものの、建設資材の価格高騰や建設技能労働者不足の影響が深刻化し、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは業務プロセスのDX化を推進し、生産性向上と働き方改革の実現を目指しながら事業活動を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、建設事業において施工が順調に進捗したことや不動産事業の売上が増加したことから、売上高は107億27百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

損益面につきましては、建設事業において、ICT技術等を取り入れ、生産性を高め、契約工期の適正化を図ったことにより、売上総利益10億19百万円（同12.8%増）、経常利益は36百万円（前年同四半期は経常損失26百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は22百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(建設事業)

建設事業におきましては、長期大型工事の施工が順調に進捗したことにより、売上高は92億13百万円（前年同四半期比4.8%増）となり、セグメント損失は20百万円（前年同四半期は、セグメント損失69百万円）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、首都圏のマンションの売上増加により、売上高は9億11百万円（同236.4%増）となり、セグメント利益は63百万円（前年同四半期は、セグメント損失9百万円）となりました。

(建材製造販売事業)

建材製造販売事業におきましては、販売数量の減少により、売上高は1億21百万円（前年同四半期比2.2%減）となり、セグメント利益は3百万円（前年同四半期は、セグメント損失11百万円）となりました。

(その他)

その他の事業におきましては、ソフトウェア開発事業を中心に、売上高は4億81百万円（前年同四半期比20.6%減）となり、セグメント利益は1百万円（同97.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等の工事代金の回収が順調に進んだことにより前連結会計年度末より37億18百万円減少し、432億58百万円となりました。

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の減少等により、前連結会計年度末より34億13百万円減少し、184億42百万円となりました。

純資産につきましては、配当金の支払等により、前連結会計年度末より3億4百万円減少し、248億16百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,962,439	7,028,417
受取手形・完成工事未収入金等	18,997,325	13,651,471
販売用不動産	176,110	176,110
商品	4,121	4,121
未成工事支出金等	3,454,511	3,720,324
材料貯蔵品	275,777	237,924
その他	1,296,744	1,604,104
貸倒引当金	△21,338	△17,545
流動資産合計	30,145,693	26,404,929
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,230,543	5,190,563
土地	7,397,155	7,397,155
その他（純額）	1,398,872	1,355,163
有形固定資産合計	14,026,571	13,942,883
無形固定資産		
のれん	68,248	65,810
その他	213,645	209,532
無形固定資産合計	281,893	275,343
投資その他の資産		
その他	2,522,126	2,634,985
投資その他の資産合計	2,522,126	2,634,985
固定資産合計	16,830,592	16,853,212
資産合計	46,976,285	43,258,141

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	11,941,452	10,057,330
短期借入金	2,269,410	769,410
未払法人税等	474,092	111,843
未成工事受入金	1,804,967	2,267,946
引当金		
賞与引当金	760,747	292,852
役員賞与引当金	26,953	—
完成工事補償引当金	33,180	32,784
工事損失引当金	34,226	113,700
その他	1,039,386	919,316
流動負債合計	18,384,416	14,565,185
固定負債		
社債	63,000	59,500
長期借入金	396,336	815,014
引当金		
役員退職慰労引当金	2,746	2,924
債務保証損失引当金	242,293	240,709
退職給付に係る負債	1,118,155	1,131,981
資産除去債務	225,644	226,061
その他	1,422,739	1,400,648
固定負債合計	3,470,914	3,876,839
負債合計	21,855,331	18,442,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315,671	5,315,671
資本剰余金	5,369,878	5,369,878
利益剰余金	14,717,098	14,323,431
自己株式	△352,715	△352,770
株主資本合計	25,049,932	24,656,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,942	368,149
土地再評価差額金	△317,115	△317,115
退職給付に係る調整累計額	57,374	58,539
その他の包括利益累計額合計	18,200	109,573
非支配株主持分	52,820	50,333
純資産合計	25,120,954	24,816,116
負債純資産合計	46,976,285	43,258,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	9,788,798	10,727,744
売上原価	8,885,528	9,708,676
売上総利益	903,269	1,019,067
販売費及び一般管理費	975,268	996,443
営業利益又は営業損失(△)	△71,998	22,623
営業外収益		
受取利息	3	16
受取配当金	22,759	16,024
受取保険金	10,764	—
その他	19,208	13,600
営業外収益合計	52,736	29,642
営業外費用		
支払利息	6,265	6,488
その他	1,097	9,478
営業外費用合計	7,363	15,967
経常利益又は経常損失(△)	△26,625	36,298
特別利益		
固定資産売却益	6,758	2,046
投資有価証券売却益	—	17
特別利益合計	6,758	2,063
特別損失		
固定資産売却損	686	—
固定資産除却損	1,097	787
特別損失合計	1,783	787
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△21,650	37,574
法人税等	62,503	61,286
四半期純損失(△)	△84,153	△23,711
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,565	△1,707
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△82,587	△22,004

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△84,153	△23,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	575	90,207
退職給付に係る調整額	499	1,165
その他の包括利益合計	1,074	91,372
四半期包括利益	△83,079	67,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81,513	69,368
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,565	△1,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し「法人税等」として表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,788,342	271,076	123,674	9,183,093	605,705	9,788,798	—	9,788,798
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	621	21,920	2,483	25,025	48,367	73,392	△73,392	—
計	8,788,963	292,996	126,158	9,208,118	654,072	9,862,191	△73,392	9,788,798
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△69,078	△9,636	△11,585	△90,301	27,551	△62,749	△9,248	△71,998

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△9,248千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	不動産事業	建材製造販売事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	9,213,671	911,862	121,000	10,246,534	481,209	10,727,744	—	10,727,744
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	38,217	22,811	3,861	64,890	72,830	137,721	△137,721	—
計	9,251,889	934,674	124,861	10,311,424	554,040	10,865,465	△137,721	10,727,744
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	△20,661	63,052	3,287	45,678	634	46,313	△23,689	22,623

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発及び販売、有料老人ホームの運営、ゴルフ場の運営、産業廃棄物処理施設の賃貸事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△23,689千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

提出会社単独の建設事業の状況

(単位：百万円)

		前第1四半期累計期間 (2022.4.1~2022.6.30)				当第1四半期累計期間 (2023.4.1~2023.6.30)				増減	
		官公庁	民間	計(A)	構成比 (%)	官公庁	民間	計(B)	構成比 (%)	金額 (B-A)	率 (%)
受 注 工 事 高	土木	1,052	1,758	2,811	36.1	1,427	3,734	5,161	43.6	2,350	83.6
	建築	373	4,594	4,968	63.9	641	6,042	6,684	56.4	1,716	34.5
	計	1,426	6,353	7,780	100.0	2,068	9,777	11,845	100.0	4,066	52.3
	構成比(%)	18.3	81.7	100.0		17.4	82.6	100.0			
完 成 工 事 高	土木	2,158	1,976	4,134	48.7	2,641	2,049	4,691	52.4	556	13.5
	建築	779	3,573	4,352	51.3	631	3,627	4,258	47.6	△93	△2.2
	計	2,937	5,549	8,487	100.0	3,273	5,677	8,950	100.0	462	5.4
	構成比(%)	34.6	65.4	100.0		36.6	63.4	100.0			
手 持 工 事 高	土木	13,451	7,282	20,734	53.1	17,948	9,711	27,659	59.8	6,925	33.4
	建築	4,007	14,307	18,314	46.9	1,645	16,972	18,618	40.2	303	1.7
	計	17,458	21,590	39,048	100.0	19,593	26,683	46,277	100.0	7,228	18.5
	構成比(%)	44.7	55.3	100.0		42.3	57.7	100.0			